

たまりば

2025 年度 夏号

Communication

通信



◆ 発行日 **2025 年 7 月** ◆ 発行 **認定 NPO 法人 フリースペースたまりば**

〒211-0044 川崎市中原区新城 2-4-1

セシーズイシイ 2 401 号室

TEL 044-789-9812

<https://www.tamariba.org>

E-mail : freespace@tamariba.org

Willkommen!

日本へようこそ

今年もドイツからのお客さんがいらっしゃいましたよ！えんのみんなで真心を込めておもてなし。温かい交流の時間となりました。



えんの仲間たちは、朝からせつせと準備を開始。晴天の中、煙に目をやられながらも、60人前の焼きそばを焼き続けたみんなの姿。これぞおもてなしの精神。かっこよかった～。みんなで焼いた焼きそば、本当に美味しいんです。おにぎりや冷奴とともに和食プレートが完成！えんの仲間たちもドイツの方々もペロッと完食。美味しいものを食べた時の、なんとも言えないほっこり空間が出来上がっていました。

お腹を満たしたら、今度は日本の文化をご紹介。茶道の先生とお茶を楽しんだり、書道で好きな文字を書いてみたり、折り紙を一緒に折ったり、けん玉を成功させてみたり、着物に身を包んでみたり...と盛り沢山！色んな場所から楽しそうな声が聞こえていました。私が参加していた書道コーナーでは、“愛”や“平和”の文字が大人気。また、ドイツの皆さんの名前に当て字をしてみたりも！漢字の意味を知って嬉しそうにしてくれている姿を見て、こちらまでときめきました。

交流中、もちろん言葉はうまく通じない私たち。しかし、ジェスチャーや翻訳アプリ、知っている単

語を使って一生懸命に会話していました。お互いに、恐怖や不安が少しあったかもしれないけれど、みるみるうちに仲良くなっていったみんなってすごい。熱いハグを交わしている人たちもいたなあ。そんな中、身長2メートルの男性に出会って驚きを隠せないでいる少女たちが。ドイツの方々、平均身長が高めだと思うのですが、パトリックさんは特に目立っていました。書道コーナーでつけた漢字ネームは、“波土陸”。落ち着いた声でマイペースに語りかけてくれた彼が、悩みに悩んで条幅の紙に書いた文字は、“猫”。なんて素敵な人！もっと話してみたかったです。そして、1日の締めくくりにソーラン節！えんのみんなの迫真の演技に拍手喝采。その後熱気が冷めやらずまさかのアンコール。ドイツの方々も一緒に踊ることに。踊っていた人も見ていた人もずっと笑っていました。最後まで心身ともに熱い時間が流れていたと思います。

今回の交流も本当に刺激的でした！言葉や文化など、それぞれ違いはあるけれど、相手のことを知りたい、思いを伝えたいって気持ちがあれば、誰だって心を通わせられるんですね。えんの仲間たちの柔軟さとワクワクに素直に向かっていく勇気が、場を温かくしてくれました。いつもの日常の中にこんな日があってもいいよね！また来年！

(わらこ)



認定 NPO 法人
フリースペース
たまりば
って…？

1991年川崎市高津区で、学校や家庭、地域に居場所を見出せない子ども・若者たちの居場所として活動をスタート。2003年にNPO法人の認証を受け、同年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内の不登校児童・生徒のための居場所「フリースペースえん」の運営を市より委託される。指定管理者制度の導入により、2006年4月から川崎市生涯学習財団と共同で夢パーク全体(フリースペースえんを含む)の管理・運営を行なっている。さまざまな活動を通じ、学校外の多様な学びと育ち、生き方を支援している。

たまりバラエティ

写真展「それぞれの日常」開催！



子どもたちがいろんな場面で撮ってきた写真を見せてくれるのですが、素敵な写真が多くて私だけ見るのはもったいない！と思って「写真展したらいいのに」とつぶやいたら、「やりたい！」と言う子が仲間を誘って、また誘って、えん初の写真展が実現しました。最初の写真展ミーティングでのメンバーの想いが「たくさんの大人に見せたい！」だったため、保護者会と報告会の日程に合わせて開催することになりました。写真はえんでプリントし、額はそれぞれ自分たちで作りました。（福峯さんに協力してもらった子も！）立体的だったり、仕掛けがあったり、一般的な写真展では見たことのない自由で楽しい展示となりました。写真展の感想ノートはまだまだ受け付けています！ぜひ書いてくださいー。（えづれ）

夢パークのこども火！

今年も 1600 人を超える来所者で賑わった G.W. の 3 日間。こいのぼりの形をした平らなスライダーが出現！工作コーナー&切り紙達人をお招きした日には、そのハサミ裁きに目を輝かせる子どもたちの姿がありました。

そして、こどもの日は「こどもの火」！細い竹にパン生地を巻きつけ、大きな焚き火を囲んで遊ぼうパンを焼きました。自分で焼いたパンの味は格別な様子でした。夢パークでは水や土と同じようにある火。焚き火エリアで初めて火に出会う子もいます。火となると、ついつい大人が「危ない！」「○○したらダメ！」など声をかけてしまいがち。夢パークでは子どもたちがそれぞれの思いで試行錯誤する場を大切にしたいと考えています。大人は一步下がって見守っていてね、という思いを込めて「こどもの火」の看板を子どもたちと作りました。（みきてい）



みんなで考えたい いのちと性のこと

「大切な自分、大切な誰かの心と身体を守りあうために必要なことを考えよう」というテーマで、性教育の講座を実施しました！カワセク（かわさき包括的セクシュアリティ教育ネットワーク Csexologue セクソログ）のみなさんがきてくれて、今回はいくつかのグループに分かれてお話をしてもらいました。えんの中でやったグループは、赤ちゃんがお腹の中で育って生まれてくるまでの話をききました。受精卵と同じ大きさの穴が空いた紙をもらい、「こんなに小さいの！？」「ここからこんなに大きくなったの？」とみんなびっくりしていました。性に関する話は、大事なことだと思うけど何をどう聞いたらいいか、何から話したらいいか、いつも悩みます。性教育は人権教育とも言われますが、いろんな人の力を借りながら、これからもタイミングを見て話をしていきたいなと思います。（はるひ）



えんくる CAFE の挑戦

えんくるのコミュニティ CAFE はどなたでもご利用頂ける、まちの CAFE となっています。以前はマスターがコーヒーとスイーツを出していましたが、去年からはフリードリンク制となっています。ただ、やっぱり小腹が空くもので、立ち寄られた方や常連さんからは、何か食べたいなあという声もありました。そこで今回、スイーツを再開することになりました！イメージとしては、手作りケーキと季節のスイーツメニュー、夏場にはかき氷！かき氷にはなんと、京都から送って頂いた梅シロップをかけらるよう準備中です。

夏メニューに先駆けて、今月から工場の美味しいパウンドケーキを再開しています。食でつながるえんくるを、より地域の方が立ち寄りやすい場にしていくなための第一歩です。ぜひ、ご利用ください〜♪（きな）



指定管理施設

『やってみたい』がいっぱいある場所です
川崎市子ども夢パーク

川崎市高津区下作延5-30-1
TEL 044-811-2001 FAX 044-850-2059
<https://www.yumepark.net/>



ブリュッケだより

～いろんな見方・感じ方～

最近ブリュッケではつづやきから色んな企画が生まれている。「マナー（冠婚葬祭など）を知りたい」、「美味しいものを食べたい日」、「屋上菜園」などなど。

この間開かれた「読書会」は、ここ半年くらいでできた集まり。読む本は毎回みんなで決める。今回は井伏鱒二の「山椒魚」。山椒魚とカエルの水槽の中で行われる一つひとつのやり取りを巡り、様々な感想や解釈が飛び出した。作者の井伏鱒二は、太宰治の先生的な存在だったらしいという情報から、もしかしたら山椒魚とカエルは2人の関係を描いているのでは？なんて話も出たりした。

1つの作品を「あれはもしかしたらこういう意味があるんじゃないか？」と、色んな人の見方で想像していくのがとても面白く新鮮だった。人の意見とか見方がスッとしてきて、カッチコッチな自分の頭が柔らかくほぐれるような感じがした。次は何を読むのか楽しみだなあ。（ぶー）



HAPPY えんブリディ

★ 苺を嫌いなやつはいない(嫌いな人ごめんなさい)を信じ、昨冬に断腸の思いで苺を購入し(他の野菜よりも高額なんです)、シートも張って大切に育てたところ、春先には立派な実をつけ、口の中いっぱい幸せを運んでくれました。さらに元気に根を伸ばす苺を夏本番前に株分けし、来年もたくさんの実が取れるよう計画中です。お楽しみに！(池ちゃん)

★ 鬼ごっこや徒競走、リレーが流行っていますが、えんのスタッフでは子どもたちを追い抜くことができません。なので、めっちゃ足速くて子どもたちと走ってもいいよ！という方、特に100mを11秒くらいで走る、えんの高校生に勝てるくらいの強者、大募集！たくさん集まったら、強者VSえんの子ども・若者でリレーを開催したいです。(えづれ)

★ ピンチ情報をみて、たくさんの方がお米を寄付してくださいました。今回に限らず普段から、様々な食材を送っていただき本当に助かっています。ありがとうございます。集まった材料を、みんなの自由な発想で組合せ、工夫しながらえんめしを作るのがとても面白い！新しいメニューも続々誕生しています。「えんめしぐらむ」も見てください。(三好)

西さんのつづやき



フランスに住んでいる安發明子さんとオンライン対談を行った。安發さんは家庭福祉研究者であり、先日発売された『NO!と言えるようになるための絵本』(文ドミニク・ドウ・サン・マルス、絵セルジュ・ブロック)の翻訳者だ。私たち日本人は、小さい頃からNOを言うことは悪いことだと刷り込まれている。「わがまま」はいけないこと、我慢しなさいと言われて育てられることが多い。同調圧力が強く、みんな一緒に美徳で自分の意見が言いにくい。

「えん」にあるこの本をきっかけに、スタッフから子どもたちにヒアリングしてもらった。まずは友だち同士で「NO」が言えないのは、「イヤだ」と言ったらいじめられる。あとがめんどくさい。ハブかれる。孤立するのが怖いから、ガマンする。という答えが返ってきた。一方おとなに「NO」が言えないのは、どうせ怒られるだけだから。おとなに意見するのはたいへん。こわい。「おとなの言うことを、ききなさい」「ダメなものはダメだ」と言って、理由も教えてくれない。さらに「校則」の押し付けが関係しているという。前髪は眉毛の上までと決められ、納得できなくても守らなければならない。先生やおとなに「どうせ何を言ってもムダだ」という経験が蓄積していつ、あきらめるようになったという。

子どもの思いが安全に安心して受け止められる経験なしには、NO という自分の本音は出せないままに子ども期を過ごしているという現実が浮かびあがってくる。

「それはイヤです。やめてください」「私はそうは思わない」。私の心と体を守るためにも、「NO」が言えることは大事だね。「私は、こうしたい」「私の思いは、こうだ」。NO が言えるようになると、私の「好き」がわかるようになる。フランスでは「従順はいけない。矛盾に気づき、批判できるようになることがたいせつだ」と育てられるという。日本と大きく違っているよね。おとなの言うことを聞いて、(おとなにとって都合の)「いい子」になることが求められている私たちの社会。振り返ってみると、おとなが言っていることは、全部正しいとは限らない。そのことに気づけるようになって、一歩「おとなの階段」を登れたような気がしている。しっかりと目をあげ、耳を澄まし、頭と心を総動員して、世の中を見渡そう。この国の政治は、私たちが安全で安心して幸せに生きられるように動いているか。18歳になったら、選挙にも行こうね。(西野博之)



川崎若者就労・生活自立支援センター
ブリュッケ

「Brücke」は、ドイツ語で「かけ橋」。

居場所で人と人とがつながり、居場所から地域へ、地域から就労へ、様々なつながりが生まれていく。

そんな人から人への「かけ橋」になっていけたら・・・。

*ブリュッケでは、川崎市内にある福祉事務所のケースワーカーと連携し、15～39歳までの若者たちの居場所・就労支援を行っています。

インフォメーション

★詳しくは事務局まで★

夢バまつり～全力であそぼう～

7月21日(月・祝)11:00～16:00(18:00 閉所)

☆夢パークの22才をみんなでお祝いしよう！いつもの水ドロあそびはもちろん、この日にしかない遊具出現!?!「屋台ロード(模擬店)」もあるよ。着替えやぼうし、タオルも忘れずにね。

※22日(火)は施設点検日のため夢パークは閉まっています

八丈島キャンプ

7月27日(日)～8月1日(金)・5泊6日(うち船中1泊)

八丈島・底土キャンプ場にて

＜イベント参加＞

★フリ・フリ・フェスタ 9月13日(土)県立青少年センター
県のフリースペース・フリースクールのイベントで、焼きそば、
バザーの出店、えんのフォルクローレバンド・ロスえんクエント
ロスが演奏(14:30～15:00 予定)します。入場無料

フリースペースって、どんなところ？

「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者の居場所づくりについて、画像等をまじえて「夢パーク・フリースペースえん」の活動紹介と質疑応答など意見交換を行ないます。

第3回 8月16日(土) 10:00～12:30

第4回 10月18日(土) 10:00～12:30

第5回 12月20日(土) 10:00～12:30

対象 フリースペース(居場所)の活動や、
不登校・ひきこもりについて関心のある方
会場 川崎市子ども夢パーク内「多目的室」
参加費 500円 <要予約・各回先着順>
申込み 第3回…7月2日(水)、第4回…9月1日(月)
第5回…11月6日(木) 12:30から受付開始

☆開催日が近づきましたらホームページで
ご確認をお願いします☆

たまりばホームページ <https://www.tamariba.org>

たまりば Facebook

<https://www.facebook.com/tamaribaNPO/>

ご支援いただきありがとうございます (2025.3.1～2025.5.31)

NPO 法人フリースペースたまりばに、応援会員として会費を入金してくださった方、カンパをいただいた方のお名前です。
(敬称略・順不同。希望されない方は掲載しておりません。掲載もれなどの不備がございましたら事務局までご連絡ください。)

赤野香織・一将、朱田貴美、安達徹、新井琴乃、新井野誠、飯沼光津子、井戸陽子、伊藤多美恵、今村久美、
内川朗子、内田成信、内田孝裕、内田安信、大石雄太、大堀悠、岡田孝子、沖田裕義、沖津三千治、奥田礼子、
奥山英雄、小原宏一、金子綾子、金子大也、神山美亜子、亀井三由希、菊地紫都季、木崎志保、木村純一、
久米映里、古泉聡洋、小出来誠、後藤史子、コリンヒューイット、権正幸子、コンペイトウ、桜井純恵、澤畑明見、
椎野修平、重江良樹、清水彩可、清水達也・千恵子、下作延第一町内会、鈴木晶子、鈴木美汐、田老香奈、
高部貴子、竹内昭、田邊恵佑、田老幸子、土橋優平、常川恵子、手柴充博、友兼清治・悦子、中川裕子、
中村勇、新居千文、野田岳志、橋本誠一、橋本峻、長谷川啓介、長谷川靖子、畑本和彦、林貞成、林摘菜、
原恭子、平野知恵、広岡希美、廣渡明子、細田和恵、本田正男、松浦えりか、松山湖春、宮崎芳正、
MICHOMAE HIROSHI、光富真希子、三好洋子、森口幸信、安田靖子、山口正芳、山下泰司、山下晴子、
山下美智代、山本哲也、吉井望、吉田純一郎、吉田裕子、吉富多美、吉村友紀子、渡辺まどか、
株式会社アート・アンド・ライブ、国際ソロプチミスト川崎-百合、一般社団法人釧路社会的企業創造協議会、
一般社団法人 JUNTOS、NPO 法人ハートセラピー川崎 21、NPO 法人みどりなくらし

応援会員募集中!!

フリースペースたまりばの活動のためにあなたのお力が必要です！

振込先→郵便振替口座 00200-2-57382 特定非営利活動法人 フリースペースたまりば

*郵便局の自分の口座からなら、手数料が無料で振り込めます。

※他金融機関からも入金できるようになりました。口座番号は↓(支店名を「セ」で検索してください)※

〇二九(ゼロニキュウ)店 (029) 当座 0057382

詳しくは事務局まで TEL 044-789-9812



コミュニティスペースえんくる

えんくるは、フードパントリーを併設した「まちの広場」です。

子どもはもちろん、誰もが立ち寄れる居場所を目指しています。

〒214-0021 川崎市多摩区宿河原 6-26-24 フジビル1階 TEL: 044-813-5248

公式 LINE

